

SLパレオエクスプレス旧型客車特別運行記念

4月13日販売開始

『復活！SLパレオエクスプレス

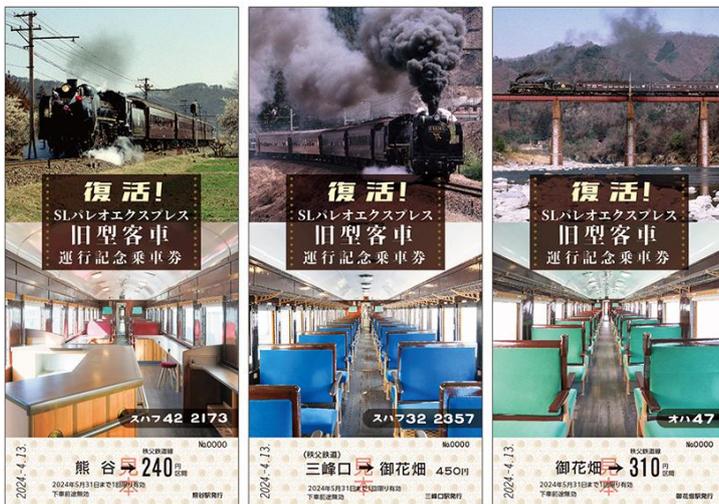
旧型客車運行記念乗車券』

秩父鉄道株式会社（本社：埼玉県熊谷市、代表取締役社長：牧野 英伸）は、東日本旅客鉄道株式会社高崎支社（所在地：群馬県高崎市、執行役員高崎支社長：樋口 達夫）協力のもと、東日本旅客鉄道株式会社ぐんま車両センター所有の旧型客車を借用し、SLパレオエクスプレスけん引にて旧型客車を4月13日（土）、14日（日）、20日（土）、21日（日）の4日間特別運行いたします。

当特別運行を記念し、運行開始日の4月13日（土）より「復活！SLパレオエクスプレス旧型客車運行記念乗車券」を販売いたします。詳細は下記のとおりです。

【復活！SLパレオエクスプレス旧型客車運行記念乗車券】

- 販売期間 2024年4月13日（土）～5月31日（金）
- 販売価格 1,000円（税込）
- 販売場所 秩父鉄道 熊谷、長瀨、秩父、御花畑、三峰口の各駅窓口、
- 券の仕様 しおりタイプ乗車券（サイズ 210mm×97mm）3枚セット、特製封筒入り
- その他 お1人様1回につき3セットまでご購入いただけます。



記念乗車券・封筒イメージ

【旧型客車について】

旧型客車とは、旧国鉄の客車のうち、10系客車以前に製作された客車の総称です。今回の特別運行で運用する旧型客車は、JR東日本ぐんま車両センターに所属しており、1938年～1954年に製造されたもので、茶色の車体が特徴です。車内は木目調の内装で、4人掛けのボックスシートです。

秩父鉄道ではSLパレオエクスプレスの運行開始当時から11年間（1988年～1999年）は旧型客車で運行しており、今回運用する旧型客車の1両「スハフ32-2357」はかつて秩父鉄道線内でも活躍していました。

また、グッズや飲食物等の車内販売はラウンジカーにて実施いたします。



旧型客車 外観イメージ



旧型客車 車内イメージ



旧型客車 座席イメージ



旧型客車 ラウンジカーイメージ

JR 東日本 商品化許諾済

◇記念乗車券のお問合せ

秩父鉄道株式会社 運輸部 運輸課 TEL048-523-3822 (平日 9:00~17:00)

◆この資料に関するお問合せ

秩父鉄道株式会社 グループ観光統括部 石川・梅澤 TEL048-523-3313 (平日 9:00~17:00)